



三木町

No.129

2009.October

議会だより

<http://www.town.miki.lg.jp/>



獅鼓舞のリズムにのって

9月定例議会

■ 議案を審議	3
コミュニティバスを買い替えへ	
■ 一般質問	4~8
5人が登壇・町長に見解を求める	
■ 特集	9
20年度決算まとまる	
■ 委員会レポート	10~11
■ 請願・陳情のゆくえ	12

■ 第14回 追跡レポート	13
■ 元気なグループ紹介	14
クレマチス押し花クラブ	



推奨花木：キンモクセイ

9月 定例議会



▲本会議採決の様様

平成21年第3回定例議会は、9月9日から16日までの8日間の会期で開会された。初日には、コミュニティバスの購入契約案や、出産育児一時金を期間を定めて増額する案など8議案が上程された。また、平成20年度の一般会計、各特別会計および、水道事業会計の決算が提出され、各決算を審査する特別委員会を設置した。

一般質問では、5人が質問に立ち、政権交代による町政への影響、新型インフルエンザ対策、下水道事業、少子高齢化施策などについて、町長の見解を求めた。

今期定例議会に提案された8議案を全会一致で可決した。また、人事案件では、任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員2人の任命に同意し閉会した。

一般会計 補正予算

主な内容は、歳入では、普通交付税1億6000万円の追加、国庫支出金4713万円の追加などである。

一方、歳出では、財政調整基金へ1億4218万円余の追加、浄化槽設置整備事業費へ1212万円余の追加、子育て応援特別手当2880万円、がん検診委託料597万円等である。

Q&A

学校施設整備工事实施
設計等委託料に100万円

問 学校ICT環境整備工事の今後の予定および、事業の内容は。

向が確定していないため、正式な内定は、まだ受けていない。

答 教育総務課長

小学校、中学校の地上デジタルテレビ、業務用パソコン等の機器のアンテナ工事および、LAN工事の実施設計業務である。

事業詳細については、今後、国の動向にもよるといふことであるが、政権交代となり、補正予算の対応が不透明なところがあると思う。

スクールニューディール政策により、国の概算事業費を要望しているが、現在、国の交付金等の割合などの動

混乱しないよう、早めの対応、対策等について協議し、慎重に進めてほしい。

●平成21年度 各会計予算の補正

会計名	補正額	補正後の総額
一般会計(第4号)	588万7千円 追加	84億6,809万5千円
一般会計(第5号)	2億6,277万5千円 追加	87億3,087万円
特別会計	国民健康保険事業	2億2,543万9千円 追加
	老人保健	1,322万9千円 追加
	介護保険事業	4,661万7千円 追加
		32億 653万9千円
		2,092万9千円
		22億5,531万7千円

議案を審議

コミュニティバス
新車を購入

問 契約価額が1800万円余であり、なぜ1社との随意契約となったのか。

答 政策情報課長

利用者が乗降しやすい低床（ノンステップ）の特殊車両のため、製造会社に限られ、1社であったために、随意契約となった。県下で同車種を導入している、丸亀市および三豊市を参考にした。



▲新しくなります（現在の車両）

出産育児一時金を
期間を定めて増額

問 改正の内容は。

答 健康福祉課長

国民健康保険の被保険者または被保険者であった者が、平成21年10月1日から平成23年3月31日までの間に出産したときに支給する出産育児一時金を、現在の35万円から4万円引き上げ39万円とする。また、産科医療補償制度加算分3万円を合わせ、総額42万円とする。

三木町営土地改良
事業の施行

井戸地区の福祉施設整備に伴う周辺整備事業として、水路改修工事を行う。

問 分水、堰等複雑な問題を含む場合もある

が、地元と十分な協議はできているか。

答 産業振興課長

地元代表者や地権者と協議しながら進めており、なお十分に相談し、周知にも努める。

問 議決が必要な土地改良事業は、本件のみか。

また、全体の事業費はどのくらいか。

答 産業振興課長

本年度については、本案1件である。また、全体の事業費は、3000万円程度の予定である。当初は、900m程度の計画であったが、10年間で実施という制約もあり、全ての改修は難しいと思われる。

議会活動

- 7・2 議会広報編集委員会
- 9 議会広報編集委員会
- 14 議会広報編集委員会
香川県広報発行町議会連絡協議会
定例会及び研修会
- 30 行財政改革推進特別委員会
環境保全対策特別委員会
- 8・6 議会運営委員会
- 11 第4回臨時議会
行財政改革推進特別委員会
- 19 建設経済常任委員会
総務常任委員会
- 25 教育民生常任委員会
- 26 下水道推進特別委員会
- 9・2 議会運営委員会
- 9 第3回定例議会開会（議案の上程、
質疑、討論、採決、議案の上程）
議会広報編集委員会
- 10 本会議（議案の質疑）
教育民生常任委員会
- 11 建設経済常任委員会
- 14 本会議（一般質問）
- 16 本会議（議案の討論、採決、
追加議案の上程、採決）

問 政権交代が、

町政に与える影響は

答 期待・疑問・不安がある



一般質問
香西 義典 議員

衆議院選挙の結果、民主党の歴史的な大勝利で政権交代が確定した。

今後、民主党は、衆議院選マニフェスト(政権公約)で掲げた政策を実現する財源を確保するため、一般会計と特別会計を合わせた国の総予算の約207兆円の組み替えを、来年の通常国会(1月)を行うとしている。

本町が関係する事業に現段階において、政権交代が、町政に与える影響と対策を示せ。

町長

民主党のマニフェストは、実際に政策として具体的に進んでいな

いため、地方に対するしわ寄せなどは、分かっているが、私の感想は、この政権公約どおり実現するとすれば、期待もしている

が、疑問も何点かあり、また、不安もかなりある。全体的にスタートしてみなければ分からない。しかし、地方が自主的に使える財源確保ができれば期待できる。

今後、新政権の動向を、静かに見守っていききたい。

国は、2010年度

予算の概算要求の際、国土交通省、下水道普及事業など、無駄の削

減や効率化などで、コスト削減と示されているが、本町はどう考えるのか。

上下水道課長

今後は、費用対効果が低い地域の見直し等、幅広く情報収集し、下水道事業への影響などをシミュレーションしていきたい。

感染が拡大している 新型インフルエンザ

国は、新型インフル

エンザ対策を国家の危機管理に関わる重要な課題と位置付け、流行に備えた準備を早急に進めているが、本町の

対策と対応はできているか。また、教育現場の対応は。

町長

私を本部長とする新型インフルエンザ対策本部を設置し、現在、行動計画に基づき消毒液、マスク、赤外線体温計など、備蓄消耗品の確保を行っている。

また、感染防止策として、全公施設に消毒液を設置するとともに、今後



▲適切な対策・対応を

も、関係機関などと連携し、住民の健康と生活を守るため、適切に対応していきたい。

教育長

教育現場の対応は、香川県教育委員会教育長の通知に基づき、町教委も町対策本部と連携を取りながら、既に幼稚園、小・中学校に周知・

確認し、実施体制に入っている。

小・中学校では、同一学級内で7日以内に2人以上の発生があった段階で臨時休校の検討に入り、さらに4人から6人と平素の欠席率より急速に高くなる場合、学級閉鎖や学年閉鎖等の措置をとることとしており、その期間は5日間程度を見込んでいます。

温室ガスの排出量の削減に太陽光発電システムを

住宅用の太陽光発電システムの設置に対し、今後、本町は補助する考えはあるのか。

町長

財政面の負担も発生することから、今後、他市町の状況を見守りながら、検討していきたい。

問 処理場用地の選定決断は

答 全力投球して決める



一般質問
西丸 一明議員

三木東浄化センターの候補地選定を、いつまでも引き延ばすことは出来ないのではないか。

町長

多くの町民が望んでいる下水道整備なので、決断をしないか考えている。

最終決断はいつか

県からの指導で、用地変更手続きの期限が示されたのではないかと。

上下水道課長

県からは平成22年7月に計画変更の申請をし、平成23年度中には

工事に着工しなければならぬとの指導を受けている。

新開地区にウエイトを置く

「裁判に勝って、条件が整えばウォーキングセンターで建設する」と言っていたが、裁判のことを考えると事実上無理ではないか。どのような決断をするのか。

町長

裁判が長期化することも考えられるので、今後は、新開地区にややウエイトを置いて、住民の理解を得

るための努力をしていく。

隣接同意の条件が厳しくなったのではないかと。

当初、隣接同意はほぼ100%、周辺同意は80%を目指すと聞いていたが、県から、隣接同意は、ほぼではなく100%が必要との見解が示されたのではないかと。

参事

隣接同意は100%が必要であるとの県からの指導を受けている。現段階では、100%の同意を目指して努力していきたい。

見切り発車の可能性は

県が指導している平成22年3月末までには時間がない。断念するのか、見切り発車してしまうのか。

町長

多くの町民が望んでいるので、決断をしていきたい。

同意が得られなくても新開地区に決めるのか

町長はウォーキングセンターか新開でやるということ、別の方法は考えていないと理解してよいか。

町長

あなたが理解しておいてほしい。私は申し上げた通りである。



▲係争中のウォーキングセンター

政権交代への町長の見解は

歴史的な政権交代による民主党政権への評価、ならびに民主党のマニフェストの分析と町政への影響は。

町長

ある程度は評価し期待しているが、不安も疑問も感じている。

政治手法の転換は

町長は今までの長い行政経験と中央との太いパイプが一つの売りであったが、これからの政治手法は、変化する民主党政権に、どう対応していくのか。

町長

国会議員へのパイプもあったが、私が自主的に長い間培った官庁との人脈が残っているので、支障はない。

各下水処理場の名称を次のとおり統一いたします。

■公共下水道事業の処理場を、三木浄化センター(仮称)

■農業集落排水事業三木東の処理場を、三木東浄化センター(仮称)

※尚、いずれも仮称となっておりますが、議会だよりについては、仮称は省きます。

問 浄化センター建設地および、 処理水の放流問題は

答 関係水利組合等と協議を進めている



一般質問
渡辺 達実 議員

三木浄化センターの建設地および、処理水の放流について、説明会が実施されている。どのような進捗状況か。

町長

三木浄化センター建設用地の未買収地については、第一期工事に影響はないが、地元住民から要望されている隣接地のほ場整備計画と併せて、今後も協議を進めていく。

隣接の四角寺南団地や鍋淵集落など、住民の皆様に対する説明会を順次開催し、ご理解を得たいと考えている。

新川で計画している処理水の放流先については、下流域の男井間

池土地改良区など、4土地改良区が理解を示してくれない状況。処理水を新川に放流することについては、法的には排水基準をクリアしており、問題がないものと考えている。放流については、ご理解を得た上で、取り組みたいと考えている。

将来、下水道整備が進めば、新川の水量が減少し、農業用水にも影響を及ぼすものと考えており、処理水をため池などに放流し、農業用水に再利用することも含めて、関係水利組合等と協議を進めている状況である。

裁判にまでなっている農業集落排水事業。地元の理解を得る活動は進んでいるのか。



▲新川より三木浄化センター用地を臨む

町長

裁判に勝訴し、条件が整えば、ウォーキングセンターで建設したいと考えている。

三木東地区の現在の事業が今年度で終了するため、裁判を理由に事業期間を延伸することについて、国が許可しない可能性もある。場所を早急に決定し、建設に着手するようにと県から指導があり、今後、新開地区にややウエイトを置いて進めていきたい。

今後、周辺住民の方など関係者に対して、誠意を持って対応し、早期の供用開始を目指して努力していく。

新たな政権に対する今後の町運営は

自民党政権が、国民の厳しい審判を受け、民主党を中心とした新たな政権へと移行することになった。町長の考えと決意を問う。

町長

明治維新以来の中央集権国家から、新たな地方分権国家への移行とも言われている。

今後、三党連立政権のもとで実施される政策に沿った新たな施策や、廃止・縮小をせざるを得ない施策もあると思うが、政権が交代しようとも、町民福祉の向上のため、必要な施策の実行に向け、全力を尽くしていく。

公印等の管理は適切か

県内の琴平町で発生した幹部職員による不正借入金問題。公印のあり方が問われた問題である。三木町の状況の確認も含めて尋ねる。

町長

公印の管理は、「三木町庶務規則」に規定されており、その種類は、町印、町長印、副町長印などの公印がある。堅固な保管箱に収納し、厳重に保管している。公印台帳を整備し、入念な管理を徹底している。公印の使用の際は、使用申請書で明確にし、総務課長の許可を得なければならぬ。

さらに、押印も総務課長の面前で行うなど、厳重な使用体制としている。適正な取り扱いが徹底されるよう、審査、監視体制の一層の強化を図っていく。

問 期日前投票所の増設を検討せよ

答 設営経費など、解決すべき問題が多い



一般質問
松原 哲也 議員

当町における投票率結果の総括と、今後も含めた投票率向上の取り組みについて伺う。

町長

今回は、政権・政策選定を争点とした各党間のマニフェスト選挙ということ、世間の注目度が非常に高く、通常の啓発活動とも相まって投票率が高くなった。

また、期日前投票の認知度の高さも好結果につながった。

引き続き、比較的投票率の低いと思われる若年層に、本制度の利用についての啓発活動を実施していくことが、今後の検討課題

であると考えている。

有権者の利便性を高めるために始められた期日前投票は、投票率向上へ効果を発揮しているようである。

現在、三木町ではこの投票は本庁のみで行えないが、その投票所を増設できないか。

総務課長

複数の期日前投票所を設けた場合、二重投票の問題が懸念される。

その対策には、ネットワーク化に向けた投票管理システムの導入が必要となる等、かなりの設営経費がかかるという事実もある。

これらすべての問題を解決せずして、投票所の増設はあり得ない。

政権交代に思ふ

8月30日、日本史に新たな歴史が刻まれた。

政権選択選挙と言われた今回の衆院選は終始、自民党劣勢のまま投票日を迎え、結果民

主党の大勝利で幕を閉じた。

そこで、政権交代が現実になり、「三木町いしはら丸」の航路図に変化はあるのか。これからの政治姿勢について伺う。

町長

国・地方ともに厳しい財政状況の中、継続的な財源確保は不透明である。安定的な財政運営を確保するよう努めていきたい。

民意は、国民生活第一の、安心優先の政治を求めているのが結果に表れた。
当町の行財政運営にも、事業内容や優先順位の見直しを図る必要があるのでは。

町長

住民福祉の向上や、まちの発展など、積極的に進め、鳩山政権のスタートした今後を、静かに見守っていきたい。

元気な地方を目指して

現在議論が行なわれている「地方分権」や「道州制」は、あくまでも中央発信の動きであり、国民主権の本質を考

えるならば、地方先発でなければならぬと考える。

まさに今、各地域、各自治体において、創意と

工夫を持った独自の行政活動が重要である。地域再生に向け、政府から地域の新しい取り組みに、もっと支援をしていただくよう願う。
そこで、地域再生の政策の一つである「頑張る地方応援プログラム」について、本町の取り組み内容を伺う。

町長

本町では、子育て支援券交付事業を「少子化対策プロジェクト」として、また、コミュニティバス運行による交通手段の利便性の向上など、広域交通の活性化を図る「まちなか再生プロジェクト」の二つについて、平成19年度から3か年での成果目標を掲げ、取り組んでいる。

今後は、自主的、立体的に、財政力強化に努めながら、地域の活性化など、積極的に取り組む必要があると認識している。



▲現在の期日前投票所

問 行財政改革の

これまでの成果は

答 達成率は78%である

現在、取り組み中の行財政集中改革プランは、平成21年度で終了するが、その総括をどのように考えているのかを問う。

平成22年度以降の行財政改革の取り組み方針について問う。

町長

行財政集中改革プランに掲げた107件の改革項目のうち、平成20年度までに83件に改革の成果をみており、達成率は78%で、節減金額では16年度と比較して、4億1692万円余となっている。

残されている24件の改革項目については、21年度中に果敢に取り組むことにしている。

町長

現在の行財政集中改革プランを継承する新たなプランの策定については、政権交代となつた国の政策方針をじっくりと見据えた上で、慎重に検討するが、「最小の経費で最大の効果を挙げる」という行財政改革の基本理念を変えることなく、時代に合った新たな視点に立って、果敢に取り組む。



一般質問
原田 照治 議員

基幹道路整備に与える影響は

政権交代に伴い、ガソリン税などの暫定税率が廃止された場合に、本町の基幹道路整備に与える影響を問う。

町長

ガソリン税などの暫定税率が廃止された場合には、本町の基幹道路整備、さらには高速道路の四車線化などに少なからず影響があるものと思うが、まだまだ不透明な点が多いことから、今しばらく国の動向を見守るとともに、住民福祉と町の発展に努める。



▲四車線化は

少子高齢化社会に対する福祉施策は

急速に迫り来る少子高齢化社会に対する福祉施策について問う。

町長

平成17年度に策定した次世代育成支援行動計画前期計画、さらには22年度からの後期計画に基づき更なる子育て支援を推進する。

また、高齢者が住みなれた地域で生き生きとした生活を送るためのあらゆる方策を講ずるとともに、地域包括支援センターが中心となつて、高齢者の多様なニーズに対応しながら必要な支援を行う。

新型インフルエンザ対策は

9月から学校の新学期が始まり、感染者が急増しているが、本町の新型インフルエンザに対する対応と、対策について問う。

町長

新型インフルエンザの発生に備えて、庁舎内に対策本部を設置

し、消毒液やマスクなどの備蓄消耗品を確保するとともに、感染防止対策として、公共施設に消毒液を配備するほか、うがいや手洗いの励行、外出時にはマスクの着用などを住民の方々に周知するなど、住民の健康と生活を守るために、適切に対応する。

放課後児童クラブや、スポーツ少年団等、学校現場以外での新型インフルエンザ対策について問う。

教育長

放課後児童クラブ等については、子育て支援の観点から閉鎖は行わないが、2人以上の発生がある場合は、5日間程度の利用自粛をお願いする。

また、スポーツ少年団や子ども会活動においても、会長等を通じてインフルエンザ対策の周知を行っている。

20年度決算まとまる

決算の状況

		予算現額	決算額
一般会計	歳入	96億4,756万5,000円	91億9,162万1,426円
	歳出		87億4,196万661円
国民健康保険 事業特別会計	歳入	32億8,164万8,000円	30億4,657万4,745円
	歳出		28億3,497万8,784円
老人保健 特別会計	歳入	4億4,202万2,000円	4億4,235万2,793円
	歳出		4億3,613万6,605円
簡易水道事業 特別会計	歳入	1,040万円	1,042万5,612円
	歳出		915万1,050円
農業集落排水 事業特別会計	歳入	1億1,952万5,000円	1億3,668万1,398円
	歳出		1億172万9,411円
介護保険事業 特別会計	歳入	21億2,587万8,000円	21億430万1,854円
	歳出		20億5,768万3,136円
公共下水道事業 特別会計	歳入	24億4,213万6,000円	5億7,020万9,934円
	歳出		4億1,117万2,369円
介護予防サービス 事業特別会計	歳入	1,826万2,000円	1,924万7,536円
	歳出		1,586万9,715円
後期高齢者医療 事業特別会計	歳入	3億49万1,000円	2億9,620万8,352円
	歳出		2億9,040万8,965円
水道事業会計	収益の収入	5億765万円	5億403万1,983円
	収益の支出	4億9,637万4,000円	4億7,220万1,294円
	資本の収入	2億5,805万9,000円	2億1,986万8,270円
	資本の支出	4億2,905万6,000円	3億5,189万5,047円

平成20年度の一般会計ならびに、各特別会計および、水道事業会計の決算がまとまり、監査委員の意見書とともに、各決算書が9月9日の本会議に提出された。これを受け、決算特別委員会を設置した。10月中旬より本委員会にて、各予算が適正に執行されたかどうか、また、費用対効果などについて審査する。



三木和則委員長



三宅 貞夫 副委員長

委員	委員	委員	委員
富田	渡辺	松原	香西
修司	達実	哲也	義典

決算特別委員 決まる

レポート

教育民生

8月開会

平木コミュニティ 会館の用地を購入

町が、平成4年4月から借り受けていた平木コミュニティ会館の用地について、所有者が諸般の事情により破産し、その管財人から当該用地を、任意で売却したいとの申し出があった。

面積は912・31㎡、購入価格は220万円余である。

問 建物北側のブロック塀が倒れそうで大変危険、町が補修するときは、その費用が発生する。所有者に売買価格から補修費用分を差し引くよう交渉を。

健康福祉課長

答 再度現地を確認し、交渉する。



▲平木コミュニティ会館

建設経済

8月開会

平成21年度 舗装計画決まる

本年度の農道舗装計画は、コンクリート舗装が延長1878m、オーバレイ舗装が787mを計画している。

問 一集落当たりの舗装計画および、申請件数はどのくらいか。

土木建設課長

答 コンクリート舗装が一集落当たり5㎡程

度、申請件数48件のうち不採択は、ほ場整備内が2件、補修対応が3件である。
オーバレイ舗装は100㎡から120㎡程度で、申請22件のうち不採択は、補修対応の2件である。

問 コンクリート舗装には、地元負担が必要な地区もあると聞く。受益者負担が軽減できるような、県費等の補助制度はあるのか。

土木建設課長

答 県費補助については、現段階では難しい。



▲コンクリート舗装箇所の現地調査

下水道推進

8月開会

担当課から、農業集落排水事業と、公共下水道事業の進捗状況について説明があった。
主な質疑は、次のとおりである。

農業集落排水事業

問 三木東地区の事業推進に対する、県の指導と協議内容は。

副町長

答 タイムリミットの関係から、遅くとも来年2月までに計画変更の申請をし、22年度で国の許可を得て、23年度事業に着手する必要があるとの内容である。

問 今後の方向性を、どう考えるか。

町長

答 係争中のウォーキングセンター候補地につ

いて、裁判の結論が遅いとするならば、新開地区も選択肢の一つとして、ややウエイトを置いて早急に着手したい。

公共下水道事業

問 未買収地の折衝状況は。

上下水道課長

答 地権者に対して、ご理解が得られるよう努力する。



▲ウォーキングセンター候補地



▲新開地区候補地

委員会

行財政 改革推進1

7月開会

どうする議員定数は

県内8町の議員定数に係る資料および、本町におけるこれまでの定数改正の経緯について、当局より説明を受けた。

その後、各委員からの意見等を踏まえ、協議を行った結果、本委員会として12月定例議会までに、議員定数の方向性を決定することを、委員全員で確認した。

また、併せて、全員協議会での審議を議長に申し入れた。



行財政 改革推進2

8月開会

定数を削減の方向へ

過去の削減の経緯、また前回までの協議内容等を踏まえ、本委員会としての方向性を決定するため、引き続き様々な協議を行い、削減の方向で意見は一致した。

今後は、12月定例議会までに、定数削減に向けて検討を重ねつつ、全員協議会にも諮りながら、最終的に委員会として、その人数を決定する。

そして、12月定例議会に、議員定数の議案を提案できるよう進めていくことで、全員了承した。



環境保全 対策

8月開会

環境美化条例の
現状と課題

平成13年4月から施行され、身近な環境問題、快適な生活環境の保全と、清潔で美しい町づくりを目的にしている環境美化条例。

この条例に基づく現状報告と、今後の課題について説明を受け、質疑を行った。

問 犬の糞やたばこのポイ捨て対策に、散歩している町民の方々の協力を得られる取り組みや、工夫は進んだか。

答 環境保全課長

環境美化パトロール等の腕章をつけるなどの工夫を提案いただいたが、条例に美化委員等の委嘱についての規

定が無く、現時点では実施できていない。

問 県道沿いや、河川等への不法投棄は、どこが対応しているのか。

答 環境保全課長

問題が発生したら、町で現場を確認し、警察署などへ通報している。河川については県が対応しているが、ごみ収集などは協力している。



▲わたしたちの町をきれいに

議員出欠表 (本会議のみ)

第4回臨時議会(8月)
第3回定例議会(9月)

議員氏名	8/11	9/9	9/10	9/14	9/16
富田 修司	○	○	○	○	○
渡辺 達実	○	○	○	○	○
松原 哲也	○	○	○	○	○
三木 和則	○	○	○	○	○
香西 義典	○	○	○	○	○
白井 正治	○	○	○	○	○
三宅 貞夫	○	○	○	○	○
香西 俊之	○	○	○	○	○
古市 嘉忠	○	○	○	○	○
西丸 一明	○	○	○	○	○
谷畑 健二	○	○	○	○	○
桑井 明人	○	○	○	○	○
原田 照治	○	○	○	○	○
筒井 米市	○	○	○	○	○
溝渕 清美	○	○	○	○	○
石井 定夫	○	○	○	○	○
香西 茂知	○	○	○	○	○
古市 弘	○	○	○	○	○

○印は出席◎は半欠×は欠席

今期定例議会の傍聴者は、延べ28人でした。
次の定例議会の予定は、12月中旬頃の予定です。



固定資産評価
審査委員会委員に、
2氏を選任に同意



加瀬 泰二氏

平成15年12月就任以来、3期目
大字平木(60歳)



中村 俊忠氏

平成18年12月就任以来、2期目
大字井戸(68歳)

請願・陳情のゆくえ

平成21年 請願第1号(平成21年6月9日受付)

三木町立中学校武道場建設に対する請願書

継続審査

三木町大字田中4505番地1 進武会スポーツクラブ会長 宮井 進 他1432名

平成21年 請願第2号(平成21年6月10日受付)

長生集落水害防止に関する請願

9月9日
採 択

三木町大字氷上410番地3 奈良 正雄 他108名

(平成21年7月16日受付)

「所得税法第56条の廃止」の意見書採択をもとめる陳情書

議員へ配布

東かがわ市中山95-5 さめき東民主商工会婦人部 部長 大生 美津子

(平成21年8月7日受付)

私学助成金に関する意見書決議についての陳情書

議員へ配布

高松市西宝町2丁目6番40号 教育会館405号 香川県私学助成をすすめる会 会長 田中 健二

(平成21年8月25日受付)

「協同労働の協同組合法(仮称)の速やかな制定を求める意見書」採択を求める要望書

議員へ配布

高松市川島東町925-1 香川県高齢者生活協同組合 代表理事 横手 通人

契約しました

第4回 臨時議会(8月11日 可決)

工 事 名

平成21年度
三木消防署耐震補強等工事

契約方法 指名競争入札

指名業者 10社

契約金額 76,650,000円

契約の相手 株式会社合田工務店

工 事 名

平成21年度地域活力基盤
創造交付金事業町道正一駒足線
交通安全施設整備工事(第1工区)

契約方法 総合評価方式指名競争入札

指名業者 7社

契約金額 87,150,000円

契約の相手 株式会社谷井建設

工 事 名

平成21年度地域活力基盤
創造交付金事業町道正一駒足線
交通安全施設整備工事(第2工区)

契約方法 総合評価方式指名競争入札

指名業者 6社

契約金額 85,575,000円

契約の相手 下根建設株式会社

第3回 定例議会(9月9日可決)

契 約 名

三木町コミュニティバス購入

契約方法 随意契約

契約金額 18,165,000円

契約の相手

香川日野自動車株式会社

追跡

第14回

レポート

どう
なっとんは？



定額給付金の支給は

政府の追加経済対策の、定額給付金の支給方針を示せ。

平成20年12月定例議会 一般質問



南北ルート of 道路改良は

本年度の町道正一駒足線道路改良工事の予定は。

平成20年9月定例議会 一般質問



町長答弁

円滑に実施できるよう取り組む。

町長答弁

県畜産試験場の峠付近、約200mを実施する予定だ。

こうなりました



本年10月1日で支給が完了しました。

こうしています



2車線の道路改良で、歩道の設置工事が進む町道正一駒足線。

元気なグループ紹介

クレマチス押し花クラブ

講師 香西洋子

「自然の草花を、そのままに残したい」と始めた押し花。

早いもので、二十数年経っていました。

これもひとえに、素晴らしい仲間たちに恵まれておかげだと感謝しています。

作品展も早いもので、今回で27回を数えることとなりました。

今回の作品展は、善通寺市美術館で二週間開催し、その間、テレビ、新聞にと報道され、とても好評のうちに終わり、生徒ともども喜んでいきます。また、今後の作品作

りに、とても励みになっております。

現在、教室は、丸亀、高松、三木教室と開いています。

三木教室は、池戸商工センターにて、第三の木曜日に、午後1時30分から4時30分まで、レッスンをしています。

お近くにお越しの際は、のぞいて見ることが出来ますか。



◀作品展を励みにがんばっています。



お気軽に議会を傍聴しませんか

本会議の傍聴人の定員は、30人となっておりますが、当日の午前8時30分で傍聴希望者が30人を超える場合は、抽選を行います。

なお、定員の30人に満たない場合には、先着順に事務所にて所定の手続きの後、随時、傍聴券をお渡しします。

●お問い合わせは、議会事務局へ

☎(087) 891-3311

次の定例議会は、12月中旬頃の予定です。

防災ラジオで定例議会の日程を放送開始

平成21年9月定例議会から、議会の開催日程を、従来の町のホームページに加え、防災ラジオでも、放送しています。

放送日は、議会の会期日程決定日の翌日から、本会議閉会までの毎日、また、本会議当日には、その日の日程や、一般質問の各議員の質問順などを放送しています。

もう、お聞きになりましたか。

編集を

終えて



去る9月15日(日本時間)、振り子打法で開眼し安打製造機の名をほし、いままにしたイチローが、また快挙だ。108年ぶりの大リーグ新となる9年連続200本安打を放った。彼らしい内野安打での達成であった。よく思うことだが、彼の言動には説得力がある。他の人が言った話などをマスキミで見ると、キザで生意気に見えることがよくある。彼にはそれが感じられない。何でだろう。それは彼がはっきりと結果を出すからだと思う▼先の衆院選の結果は振り子が大きく反対の方向に触れ、民主党の圧勝であった。良くなるも、その逆も民意である。大きな期待をかけられた新政権にも、イチローと同じく結果を出せば国民も納得する。しばらく静観し見守ろう。選んでいなくても。(K・M)